



# 奥村あきこ レポート



日本共産党中央区議会議員  
奥村あきこ事務所 中央区月島1-24-2  
電話03-3531-7136  
中央地区委員会 電話03-3551-6820

ブログもご覧ください

『奥村あきこ 中央区』 で検索！

## 2月9日 都知事選挙！ 泥沼化した築地市場「移転」は見直しを

都知事選挙の結果によっては

築地市場移転中止のチャンスも生まれます

1月18日、「築地市場移転反対&現在地再整備を求める署名行動」に参加しました。今回で41回目の行動となりました。

問題山積の築地市場移転を見直す絶好の機会が、2月9日投票の東京都知事選挙です。

この都知事選挙で、築地市場移転見直しや、「現在地で再整備をし、食の安全を守ろう」という都知事が誕生すれば、現在

地再整備の可能性が大きく広がります。

新市場建設は入札不調で

工事費1・6倍に

築地市場の移転計画は、深刻な土壌汚染など問題山積で開場予定の延期が続いています。

昨年11月、移転予定地である豊洲新市場建物の建設工事は、入札不調に終わりました。

2回目の開札予定日は2月13日ですが、東京都は予定価格を1回目の入札の65%増しとなる1035億円としています。しかし、これには電気や給排水、スロープなどの付帯工事は含まれていません。全てを合わせれば、総建設費は最終的に2000億円前後になる見通しです。

強気のゼネコン

さらなる建設費増も？

大手ゼネコン関係者は「今後、資材や人件費はさらに値上がりが見込まれるので、採算が合わなくなる可能性が強い。工期も短すぎる」と語り、強気の構えです。工事途中で建設費が更に跳ね上がる可能性もあります。

都は、整備にかかる費用を、築地市場跡地を売却して賄おうとしています。これ以上、整備費用が増大すると賄いきれなくなる可能性が出てきています。

整備費増大は

都民生活にも影響

これまで、用地取得と土壌汚染対策だけで約2500億円が



投入されてきました。建設費に2000億円かかれれば、総整備費は4500億円にもなります。都民の税金が湯水のように注ぎ込まれ、福祉費などにしわ寄せされるなどすれば、都民生活への影響は甚大です。

## コンパクトな規模で

### 築地市場の再整備を

移転計画のねらいは、築地跡地の大規模開発と、新市場を大手流通資本に奉仕する物流センターに変質させていくことにあります。

東京都は、築地市場の移転は決まったと述べていますが、農林水産省の認可はまだ受けていません。移転の認可には、土壌汚染の「科学的見地にもとづく万全の対策を講じる」とともに、「消費者の理解を得る」ことが条件となっています。

専門家からは土壌汚染対策の欠陥が度々指摘されており、移転には根強い反対の声があります。生鮮市場をわざわざ土壌汚染地へ移す必要はありません。

都がしっかりと財政投入し、今日にふさわしいコンパクトな規模で再整備をすれば、業者の負担も少なくてすみます。

現在地再整備で、食の安全・安心と築地ブランドを守っていきましょう。



## 1月13日、新成人へ お祝いのメッセージ

日本共産党区議団は、毎年、成人式会場前で新成人の方々に、お祝いの言葉を送っています。

日本共産党は、党をつくって今年で92年を迎えます。1世紀近い歴史の中で、悪政から国民を守り、新しい時代を築く改革のため、国民と共同して運動を進めてきました。

若者の学ぶ機会を奪う高い授業料、若者を使い捨てにするブラック企業問題、深刻な貧困と格差など、若者をとりまく現実是非常に厳しいものがあります。

日本共産党は、こうした問題を是正し、若者が希望を持てる未来を切り開くため、みなさんとともに力を尽くします。

今、原発再稼働反対、秘密保護法廃案などをうったえ、初めてデモや集会に参加し、「自分の意思を表示する、意見を言う」ことを経験し、自分たちに社会を動かす力があることを感じている若者がたくさんいます。

共に声を上げ、平和・民主主義を守る新しい政治を実現しましょう。

## 2月の委員会日程

- 2/10 企画総務委員会
- 2/12 区民文教委員会
- 2/13 福祉保健委員会
- 2/14 環境建設委員会
- 2/17 築地市場等街づくり対策特別委員会
- 2/19 地域活性化対策特別委員会
- 2/20 少子高齢化対策特別委員会
- 2/21 防災等安全対策特別委員会
- 2/24 東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

傍聴に気軽に足をお運びください。



成人式会場前でうったえる私、奥村（右）。